

平成23年9月12日

土砂災害緊急情報（和歌山県日置川流域） 第2号

和歌山県知事 殿

田辺市長 殿

近畿地方整備局長

平成23年9月8日付け「土砂災害緊急情報（奈良県十津川流域）第1号」を通知したところですが、このたび最新の測量情報を用いて精度向上を図り、その結果がまとまったので、同法第29条第1項の規定に基づき以下のとおり通知しますので、災害対策基本法第60条第1項の規定に基づき、適切に処置願います。

記

1. 重大な土砂災害被害が想定される区域

重大な土砂災害が想定される区域は別紙1のとおりです。

「土砂災害緊急情報（和歌山県日置川流域）第1報」で通知した区域に変更がありました。

2. 重大な土砂災害が想定される時期（別紙2のとおり）

今後の降雨の状況により、河道閉塞部分での越流が始まり、土石流が発生する恐れがあります。

3. 今後の予定

今後、降雨の状況によって重大な土砂災害が想定される区域又は時期に変更があった場合には改めて通知します。

4. 精度向上の内容

精度向上の内容は別紙3のとおりです。

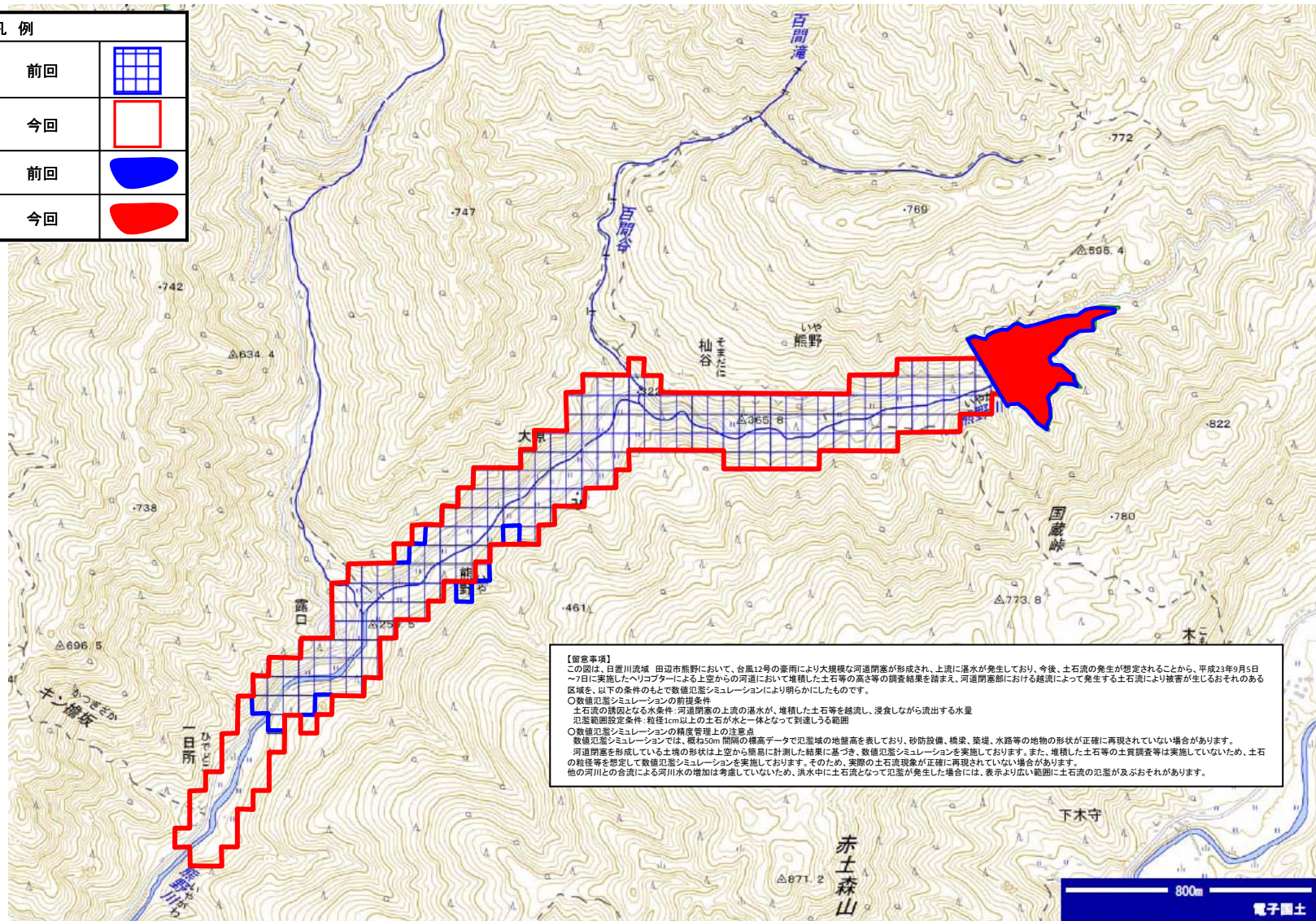
【問い合わせ先】

国土交通省近畿地方整備局河川部河川調査官 中込 淳
直通06-6945-6355

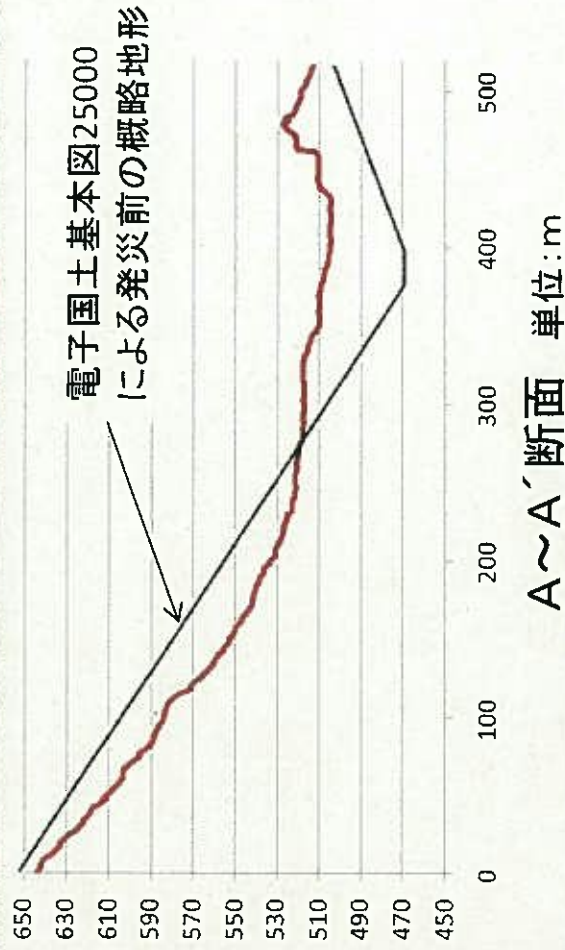
河道閉塞による湛水が発生原因とする土石流等による被害が想定される土地の区域

区域名：日置川流域 田辺市熊野

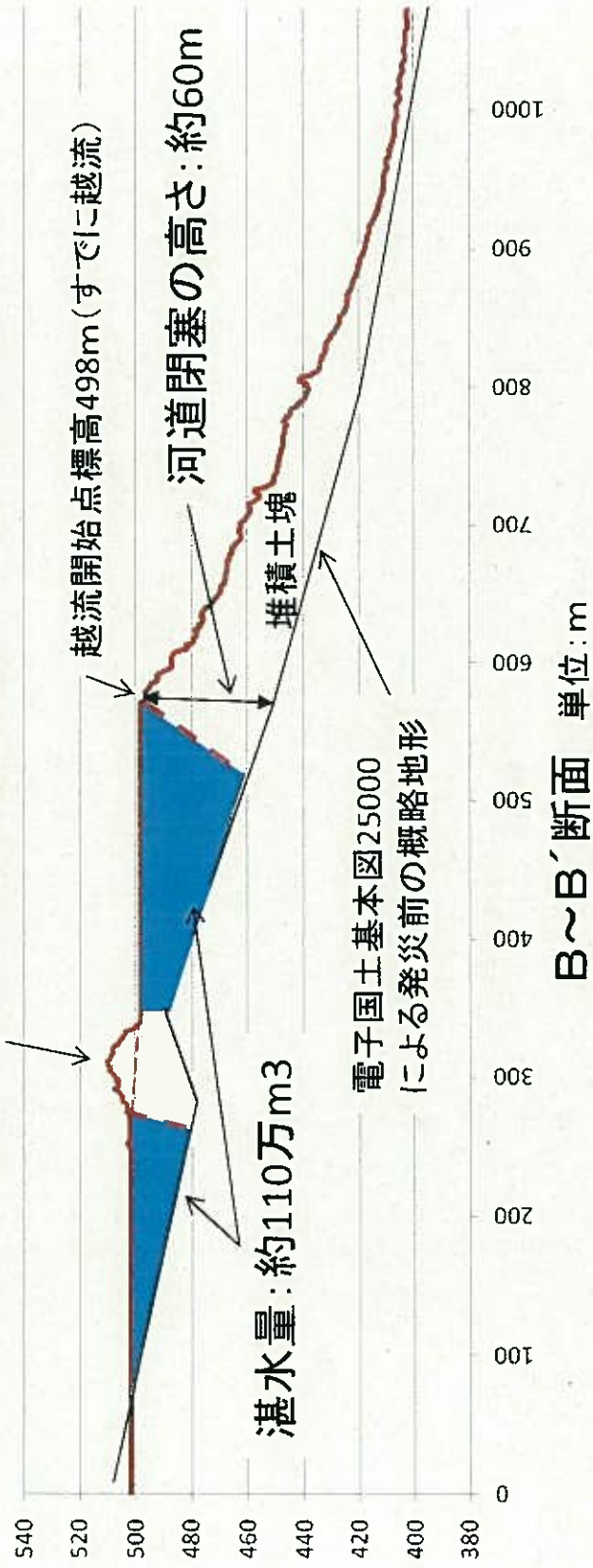
凡 例		
土石流による 被害が想定される 土地の区域	前回	
	今回	
湛水による被害が 想定される区域	前回	
	今回	



河道閉塞の位置及び諸元 田辺市熊野



倒木表面の高さであり、実際の地形は破線のようにになっていると思われる。



別紙－２ 重大な土砂災害が想定される時期（平成23年9月11日17時現在）

（参考）

河道閉塞の確認場所	重大な土砂災害が 想定される時期
和歌山県田辺市熊野	夕立程度の降雨量が あったとき

避難について	河道閉塞高さまで満 水になるまでの推定 累積雨量
避難が必要であると考えら れます。	約10mm

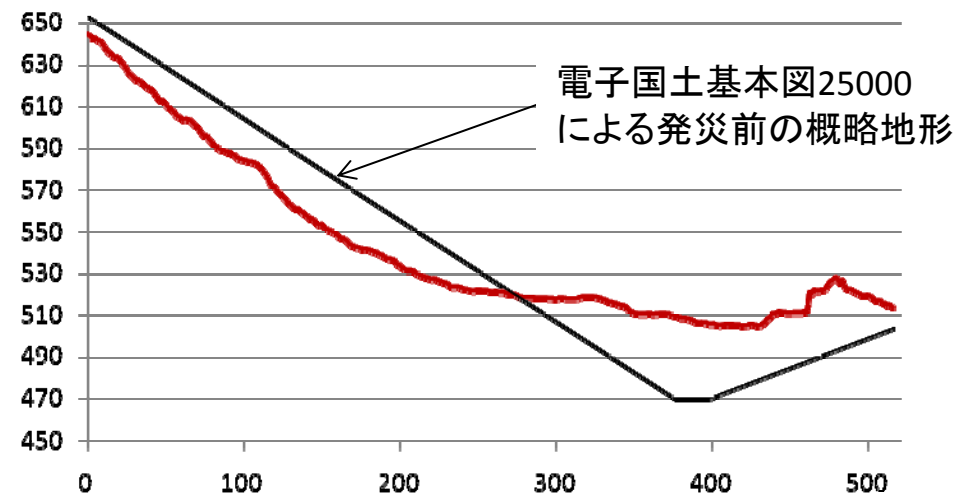
※ ただし、今後の降雨の状況等によって土石流の発生が早まることも予想されます。

別紙3 精度向上の内容

		初動期調査 (9月6日時点)	今回計算 (9月10日時点)			
計測方法	河道閉塞緒元	赤谷	ヘリコプターから レーザー距離計に よる計測	航空写真撮影(国 土地理院)による 算出値		
		高さ(m)			120	85
		下流側水平長(m)			550	500
		満水時湛水量(m ³)	1300万	550万		
	栗平	長殿	120	100		
		高さ(m)			80	80
		下流側水平長(m)			390	300
		満水時湛水量(m ³)	280万	270万		
	熊野	栗平	120	550		
		高さ(m)			120	100
		下流側水平長(m)			830	550
		満水時湛水量(m ³)	1200万	750万		
	熊野	50	360			
	高さ(m)			50	60	
	下流側水平長(m)			260	360	
	満水時湛水量(m ³)	70万	110万			

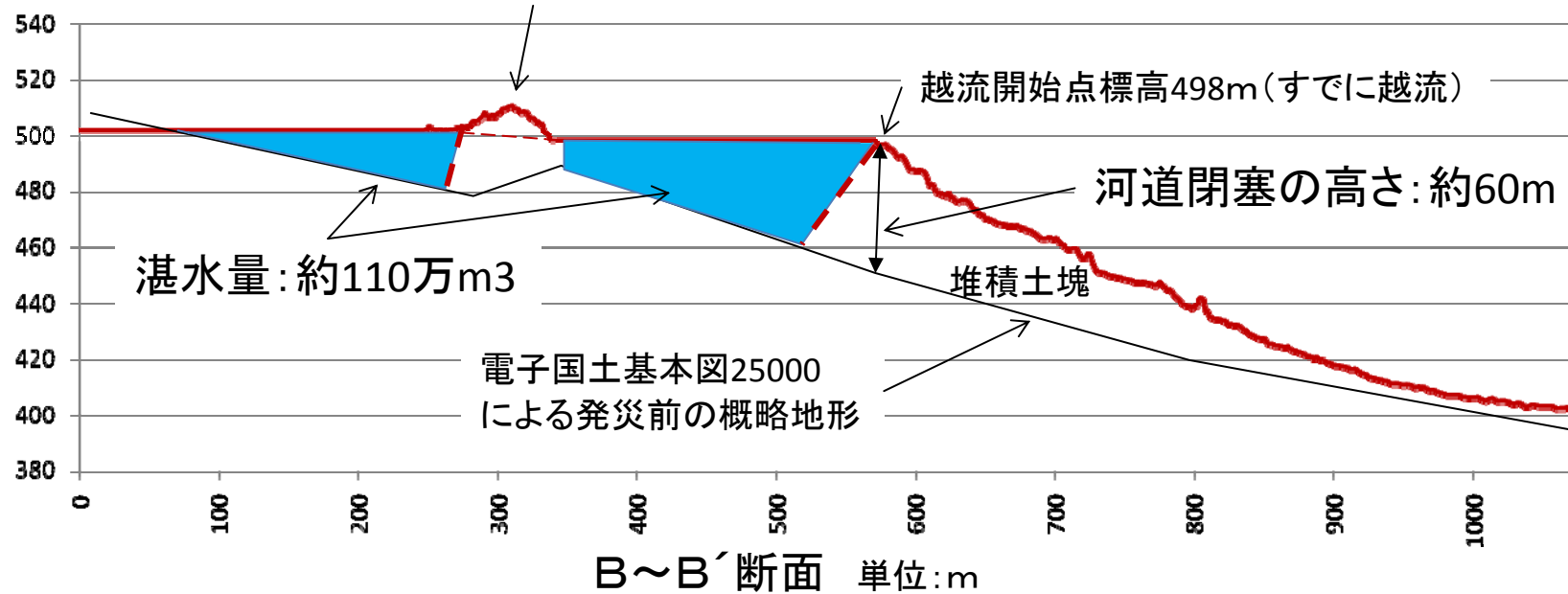
※ 数字はいずれも概数値

河道閉塞の位置及び諸元 田辺市熊野



A~A'断面 単位:m

倒木表面の高さであり、実際の地形は破線のようにになっていると思われる。



※国土地理院による解析結果を参考に、近畿地方整備局で作成